



さはら 充恭

佐原充恭後援会 〒448-8651 愛知県刈谷市豊田町1丁目1番地トヨタ紡織労組内
TEL:0566(26)0385 FAX:0566(26)0415 不在時TEL:0565(52)3224 E-mail:mimi2002@katch.ne.jp

平成28年11月度活動報告

<http://www.m-sahara.jp> ← ホームページをぜひご覧下さい!

1) 会派『市民クラブ』で視察に行ってきました。

11/7(月) 東京都新宿区 新宿区役所 『公共空間を活用した賑わいの創出について』

視察目的：日本有数の繁華街を持つ新宿区が、いかに人を呼び込み、賑わいを創出しているかを学ぶ。

所感：公園でのイベント開催は、9月定例会で一般質問した「公園の利活用」と狙いは同じ。市や地域コミュニティの様々な事業の受け皿として利用し、活性化していく重要性を確認できた。モア4番街の取り組みは、刈谷駅前線の一方通行化と重なるが、単に道路改良工事を行うだけでは事業効果は得られない。市と周辺事業者がうまく連携し、市民や来訪者が魅力を感じ、立ち寄りたくなる空間を創出してほしい。



11/8(火) AM 神奈川県横浜市 横浜スタジアム『横浜市スポーツ医科学センターについて』 PM " 横浜市役所『スポーツ推進計画について』

視察目的：スポーツ医科学に基づいた市民の健康づくり、競技力の向上、スポーツ振興の取り組みを学ぶ。

所感(AM)：SPS(スポーツ・プログラム・サービス=医学的検査と体力測定をセットで実施するスポーツ版人間ドッグ)の取り組みは印象的。現役世代がもっと受診しやすくすれば、市民の健康意識は確実に高まる。刈谷でも、刈谷総合病院の検診センターでこうした取り組みができないかと感じた。

所感(PM)：横浜市にはすでに複数のプロスポーツチームが所在しており、スポーツ振興事業も成熟している。刈谷は東京五輪に向け、オリンピック候補や、将来有望なトップレベルの選手を支える体制を更に強化していく必要がある。



11/9(水) 埼玉県戸田市 篠目東小『ICT、ALT教育について』

視察目的：ALT(Assistant Learning Teacher)とICT(Information & Communication Technology)教育の先進事例を、実際の授業を見学しながら学ぶ。

所感：グローバル化の中、生きる力を育む為には、ICT活用と英語教育はもはや必須だと感じた。また、多忙な先生方のためには公務のIT化も必要である。民間のサポート力の活用も必要。篠目東小では、ベネッセの支援員が授業をサポートし、操作がわからない児童をフォローしていた。刈谷も民間の力を借りながら、着実にICT教育を導入して欲しい。



11月の活動ふりかえり

今月も関東地方に視察に赴き、研鑽を積みました。
横浜市のSPS(スポーツ・プログラム・サービス=医学的検査と体力測定をセットで実施するスポーツ版人間ドッグ)の取り組みは参考になりました。
学んだ事を今後の活動に活かしてまいります。
12月定例会が開会しました。
福祉産業委員会委員長として、円滑な議会運営に努めてまいります。

ホームページをぜひご覧下さい!!



<http://www.m-sahara.jp>

刈谷市議 さはら

